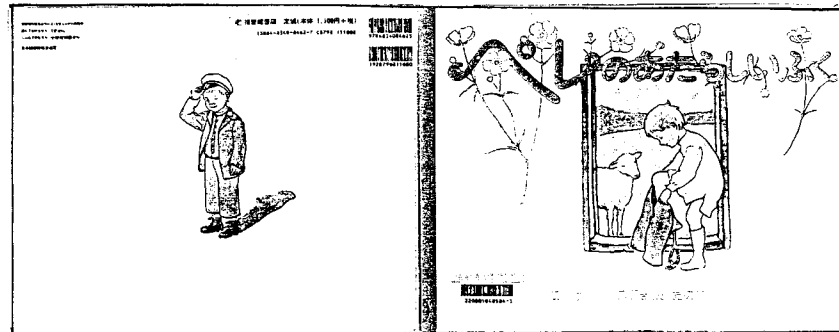




「ペレは、こひつじを1びきもっていました。そのこひつじを、ペレはじぶんでせわし、じぶんだけのものにしていました。」で始まるこの絵本は、それから物語が次々と展開していきます。

ペレは、こひつじのけをかりとり、おばあちゃんにけをすいてもらい、ベツのおばあちゃんにつむいでもらいます。そのかわり、ペレはおばあちゃんのほたけのくさとりをし、また、うしのぼんをします。このようにペレは、自分の労働とひきかえに、自分のあたらしいふくが出来上るようにもっていきます。それも自然に、力むことなく、服が出来上っていくのです。

美しい色づかひの絵と、ペレの可愛らしさ。ペレを取りまく動物や人物たちの優しさがある。ぴあにまる絵本です。ご家族で楽しみ下さい。

6月の行事 ブックバス

2 (水)	絵本のじかん 3:00~	新飯田小 (2:35~3:20)	16 (水)	第4回おかしなものがはびこる絵本 3:00~	新飯田小 (2:35~3:20)
3 (木)		東宮根小 (3:30~4:30)	17 (木)		東宮根小 (3:30~4:30)
4 (金)		白根中 (2:55~3:35)	18 (金)		白根中 (2:55~3:35)
5 (土)	おはなし会 3:00~	左瀬地C (4:00~4:40)	19 (土)	おはなし会 3:00~	左瀬地C (4:00~4:40)
9 (水)	絵本のじかん 3:00~	左瀬小 (5:00~5:45)	20 (日)	第44回読書会 1:30~	左瀬小 (5:00~5:45)
10 (木)		臼井中 (2:55~3:35)	23 (水)	絵本のじかん 3:00~	臼井中 (2:55~3:35)
11 (金)		臼井小 (4:00~5:15)	24 (木)		臼井小 (4:00~5:15)
12 (土)	おはなし会 10:00	大通地C (4:30~5:00)	25 (金)		大通地C (4:30~5:00)
13 (日)	おもしろサマ講座 「サマのおちんちんはふいたつ」 ラスパルクホテル 2:00~4:00 入場無料・整理券あり	根岸農公 (5:30~6:00)	26 (土)	おはなし会 3:00~	根岸農公 (5:30~6:00)
		根岸小 (3:10~3:50)	27 (日)	第4回子どもの本の講座 (1回目) (日本)	根岸小 (3:10~3:50)
		大通小 (4:00~5:30)			大通小 (4:00~5:30)
		白根北中 (3:00~4:00)			白根北中 (3:00~4:00)
		大鷲小 (4:30~5:45)			大鷲小 (4:30~5:45)
		白根小 (3:00~3:50)			白根小 (3:00~3:50)
		小林小 (4:30~5:30)			小林小 (4:30~5:30)
		新飯田農公 (4:30~5:00)			新飯田農公 (4:30~5:00)
		戸石公 (5:30~6:00)			戸石公 (5:30~6:00)

しろね図書館だより

No. 49

発行 白根市立図書館
平成16年6月1日

ご利用ありがとうございます。しろね市立図書館は、新館開館4周年を迎えました。みなさまのご利用に感謝し、これからもどうぞ、よろしくお願いいたします。

5月の

来館者 ----- 14,997人 (視察
来館者 ----- 14,997人 (視察
貸出冊数 ----- 14,210冊
予約件数 ----- 216件

ブックバス利用者 ----- 616人
ブックバス貸出冊数 ----- 1,628冊

リクエスト情報 (しばらくお待ち下さい)

- 1位・世界の中心で、愛をさけぶ (17名)
 - 2位・冬のソナタ上下 (8名)
 - 3位・蛇にピアス (7名)
 - 4位・13歳のハローワーク (6名)
千と千尋の神隠し (6名)
 - 6位・蹴りたい背中 (4名)
- 他

5月に、学習館・図書館の庭に、紅・桃・白の豪華絢爛たる牡丹の花が咲きました。

新井田義雄さんや神田造園の方々が植えて下さり、年々手入れをして下さっています。こうして、たくさんの方々に支えられて、いるみなさんの施設ですから、どんどんご利用下さるよう、お待ちしております。

第44回読書会 「第九軍団のワシ」



ローズマリ・サトクリフ 作
猪熊葉子 訳
(岩波書店)

日時・6月20日 (日)
1:30~3:30
場所・ルーム2

(しろね図書館
しろね図書館友の会 共催)

どなたでも参加できます。
お昼をお待ちしています。

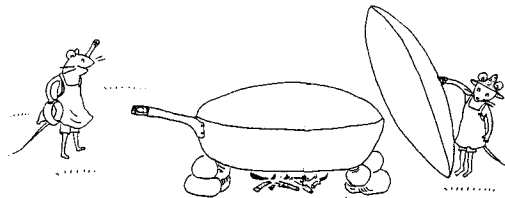
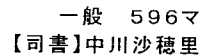


『物語のおやつ』 松本侑子著 (WAVE出版)

例えば、絵本『ぐりとぐら』のかすてら。野ネズミのぐりとぐらが、森を歩いていると、とても大きな卵を見つけました。そこで、家から道具と材料を持ってきて、森の中で大きなかすてらを作ります。かすてらの絵は、黄色くて、大きくて、とてもおいしそう！

『風にのってきたメアリー・ポピンズ』のジンジャーパン、『あしながおじさん』のレモンゼリー、『ロッタちゃんのひっこし』のパンケーキ……。おなじみのあの本のおやつが、実際に作れます。

みなさんもぜひ、作って食べてみてください。物語を2倍も3倍も楽しめますよ。そして、物語の楽しさを再確認してください。

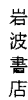


☆「作ってみよう！絵本・物語に出てくるおやつ」の募集は、2月の広報でお知らせします。

平成十六年五月十六日（日）
午後一時半～三時半 参

参加者八名

ドラ・ド・ヨング著



「あらしの前」が出てから、作者ユングさんのところへ、フアン・オルト家の人たちの安否を気づかう手紙が、読者からたくさん届きました。それに答えて書かれたのが、この「あらしのあと」です。戦争というものすごいあらしの中に叩きこまれた一家は、いったいどうなったのでしょうか。みんなは、無事だったのでしょうか。読書会でも、不安と期待で読み上げた参加者の素直な意見が交わされました。ここに感想を紹介します。

「あらしのあとだけ読んでもよくわかる。戦争は、人間の精神をズタズタにする。今の日本は幸せだと思ふ。広島や沖縄で受けた戦争の悲劇を伝えようとしているな

い。まったく自分とは関係ない事として
すごしている。この本を子ども達の感受
性の強いうちに読んでほしい」

「今イラクで起きている現実を、ナイロ
ビで實際見てきた。第二次大戦で起きた
戦争の悲劇が、また起きていく。もし戦
争が自分の国士で起きたらどうだろう」

「戦争が終わった後の退屈さ、希望のな
さ。ビムがウサギを取る行動など。そん
な希望のなさや、現代がかかえる状況と
あわせながら考え、つづ読んで。日本も戦
後焼け野原でがむしやに働いて。日本も戦
の希望がなかった」

「ヴェルネ、お母さんがヤンのセーターを持っ
て来た時、お母さんの気持を思うと涙がで
た。ヤンは、この物語では大切な人物で
あった。だけれども死んでしまった。日
本もドイツと同じ敗戦国で、廃墟はま
さに同じである。そこから立ち直りはま
さなばつて上に戻りつめたのが、今の日本
であろう。つくづく平和になってよかつ
た。心にうける傷が、どんなにいやしが
たいか思いしらされる」

「ビムのウサギを取る行動が、神戸の少
年の殺人事件と似ている所が大きいと感
じた。戦争の傷あとは本当に大きい。お
父さんの「人間」というのは、ゴムのパン
ドミさんの「ものだ」という言葉にホツと
した」

読書会では、参加した一人一人が、戦争のもらす悲劇をあらためて感じずにはいられませんでした。私達には、いわずの日本にいるけれど、現実には、イラクで戦争が起きています。

「世界がもし百人の村だったら。」（マガジンハウス刊）という本があります。その中のたつた一人が、私達日本人も含めた先進国といわれる部分です。そしてあとの九十九人は、まだ困難な生活を

しています。考えていかなければならぬ
 事ですしょう。

さて、次回の読書会は、ローズマリー・サトクリフ作「第九軍団のワシ」を取り上げます。

六月は「第九軍団のワジ」
六月二〇日（日）後一時半～三時半

本は、図書館カンターで貸し出ししています。どなたでも参加できます。ぜひおいでください。

（小湊 美和子）

6月の展示架半分に、平成15年度の「新潟出版文化賞」受賞作品を展示しています。

日本で唯一の自費出版に対する賞です。どんな作品かご覧になって、参考にして、あなたも応募してみませんか。この賞は、隔年実施なので、次回は平成17年の4月～7月に作品を募集します。

* 出版文化賞受賞作品も借りることができます。